

【現場除雪事例：H13 北海道 49】

除雪工夫分類	A1:事前計画・調整 / B3:機械（機材）の適切な選定
工事種別	道路工事
工事名称	深川留萌自動車道 秩父別町 雨竜川橋上部工事
施工場所	北海道雨竜郡秩父別町～沼田町
工期	平成 13 年 6 月 13 日～平成 15 年 1 月 14 日
使用機材 / 機械	雪かきスコップ、雪かきスノーダンプ / ショベルローダバケット 1.8m <sup>3</sup> 、タイヤショベル 0.4m <sup>3</sup> 、ブルドーザー 7t 湿地、小旋回バックホウ
現場除雪の工夫・留意点等	あらかじめ除雪量を想定し、集積位置を数ヶ所決めておいたこと。ショベル、ブルドーザ、バックホウと除雪の場所、対象物別に機械を使い分けること。



ブルドーザによる除雪

【現場除雪事例：H13 福島県 12】

除雪工夫分類	A1:事前計画・調整 / A3:除雪範囲の明示 / C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	国道改築工事
施工場所	福島県国道294号 郡山市湘南町赤津地内
工期	平成13年10月15日～平成15年9月30日
使用機材 / 機械	0.7m <sup>3</sup> バックホウ コマツ、0.25m <sup>3</sup> バックホウ 日立 EX60-5、3t ブルドーザー コマツ D31P
現場除雪の工夫・留意点等	<p>除雪作業チームを編成する（有資格者より選定）。工法、手順を決定する（指揮者を指名し、全員で手順を打合せし確認する）。使用する機械を点検する。路面状況を確認する（自分の目、足で確認）。各設備及び架空線の位置を確認する（自分の目及び図面等で位置を確認）。決められた機械にて監視員の誘導の元、除雪する。各設備付近及び架空線付近では、必ず監視員を配置する。巡回時は周囲の安全を確認する。架空線近接防護の方法として、鋼材によるゲートの設置、垂れ幕注意明示、チューブライト、回転灯による明示等を行った。</p>



架空線防護設備及び除雪状況